



## 「アートで伝える考える 福島は今、未来展【静岡】」 静岡市、金座ポタニカで開催

東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所事故から  
5年を迎え、その記憶も薄れつつあります。

しかし、巨大地震と原子力発電所事故が福島に限らない  
課題であることはこの国の多くの人が共有し続けなければ  
なりません。

はま・なか・あいづ文化連携プロジェクトは、  
文化・芸術の視点から2011年以降福島が抱えている課題に  
向き合ってきました。

本展は、静岡市で地域に根差したアートプロジェクトを  
実施している静岡大学アートマネジメント力育成事業実施  
委員会との共催により開催いたします。

はま・なか・あいづ文化連携プロジェクトで生まれた作品  
を通して、震災と原発事故と文化・芸術と地域について、  
静岡のみなさんと共有できる機会を大変ありがたく思っ  
ております。どの作品も、2011年以降の福島を伝え、  
ともに考えようと語りかけています。

会期中の1月10日には、はま・なか・あいづ文化連携プロジェクト参加作家の乾久子さん、同じく参加作家  
の中山晴奈さん、静岡大学教授の白井嘉尚さんをお迎えし、本プロジェクト実行委員会委員長の赤坂憲雄  
とともにトークセッション「福島×アート×静岡」を行います。

本活動を広く知っていただきたく、取材のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

**福島は今、未来【静岡】**

東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所事故から5年を迎え、その記憶も薄れつつあります。しかし、巨大地震と原子力  
発電所事故が福島に限らない課題であることはこの国の多くの人が共有し続けなければなりません。はま・なか・あいづ文化  
連携プロジェクトは、文化・芸術の視点から2011年以降福島が抱えている課題に向き合ってきました。地域に根差したアート  
展覧会「アートで伝える考える 福島は今、未来展【静岡】」を開催いたします。本展は、静岡市で地域に根差したアートプロジェクトを実施している静岡大学アートマネジメント力育成事業実  
施委員会との共催により開催いたします。はま・なか・あいづ文化連携プロジェクトで生まれた作品を通して、震災と原発事故と文化・芸術と地域について、静岡のみなさんと共有できる機会を設けることができました。どの作品も、2011年以降の福島を  
伝え、ともに考えようと語りかけています。ぜひご覧ください。

【トークセッション】参加費無料・申込不要  
**福島×アート×静岡**  
日時：1月10日(日)14:00~16:30 会場：金座ポタニカ2F カフェ

出演  
乾久子 アーティスト  
東京電力福島第一原子力発電所事故から5年を振り返る 白井嘉尚 静岡大学教授  
アートマネジメント力育成事業実施委員会委員長  
中山晴奈 アーティスト  
東京電力福島第一原子力発電所事故から5年を振り返る 赤坂憲雄 静岡大学アートマネジメント力育成事業実施委員会  
委員長

会期：2016年1月9日(土) ⇒ 1月22日(金)  
※1月11日(月)～12日(火)、18日(月)、19日(火)は休演  
観覧時間：13:00~19:00 (1月22日は13:00~17:00)  
会場：金座ポタニカ3F、4Fアートスペース (静岡市静岡市有馬区藤原町25)  
主催：はま・なか・あいづ文化連携プロジェクト実行委員会  
共催：静岡大学アートマネジメント力育成事業実施委員会  
協力：金座ポタニカ

入場無料

同級生プロジェクト「アートプロジェクト」を通じて、被災した地域に寄り添ったプロジェクトの視座  
静岡大学アートマネジメント力育成事業実施委員会  
平成27年度文化庁地域文化振興事業「総合博物館実証事業」  
はま・なか・あいづ文化連携プロジェクト2015

文化庁

はま・なか・あいづ  
文化連携プロジェクト

はま・なか・あいづ文化連携プロジェクト実行委員会  
事務局 〒965-0807 会津若松市城東町1-25(福島県立博物館内)  
Tel 0242-28-6067 もしくは 0242-28-6000(福島県立博物館代表)  
Fax 0242-28-5986  
担当：小林、高橋、馬場



## 「アートで伝える考える 福島の今、未来【静岡】」

### 【会期】

平成 28 年 1 月 9 日(土)～1 月 22 日(金)  
※1 月 11 日、12 日、18 日、19 日は休廊

### 【観覧時間】

13:00～19:00  
※会期最終日 22 日は 13:00～17:00

### 【会場】

金座ボタニカ 3F・4F アートスペース  
〒420-0029 静岡県静岡市葵区研屋町 25

### 【観覧料】

無料

### 【展示作品】

「福島の記憶と記録」【フロッタージュ作品】

作者：岡部昌生（美術家）

制作年：2012～2015 年

「福島祝いの膳プロジェクト」【ミクストメディア】

作者：中山晴奈（フードアーティスト）

制作年：2014 年

「sacrifice」【写真作品】

作者：片桐功敦（華道家）

制作年：2013～2014 年

「飯館中学校ふるさと学習 飯館村飯樋町の田植え踊り」【映像作品】

作者：小野良昌（写真家）

制作年：2013 年

はま・なか・あいづ文化連携プロジェクト実行委員会

事務局 〒965-0807 会津若松市城東町 1-25(福島県立博物館内)

Tel 0242-28-6067 もしくは 0242-28-6000(福島県立博物館代表)

Fax 0242-28-5986

担当:小林、高橋、馬場



「distance」【写真作品】

作者：赤坂友昭（写真家）

制作年：2014～2015年

「豊間ことばの学校・好間土曜学校」【造形作品】

講師：乾久子（美術家）、千葉清藍（書道家）ほか

制作年：2014～2015年

【トークセッション「福島×アート×静岡」開催日時】

平成28年1月10日(日)14:00～16:30

【会場】

金座ボタニカ2Fカフェ

【出演者】

乾久子（アーティスト/はま・なか・あいづ文化連携プロジェクト参加作家）

中山晴奈（フードデザイナー/はま・なか・あいづ文化連携プロジェクト参加作家）

白井嘉尚（静岡大学教授）

赤坂憲雄（福島県立博物館長/はま・なか・あいづ文化連携プロジェクト実行委員会委員長）

【参加費・お申込み】

参加費無料・お申込み不要

【共催】

静岡大学アートマネジメント力育成事業実施委員会

【協力】

金座ボタニカ

【主催】

はま・なか・あいづ文化連携プロジェクト実行委員会

はま・なか・あいづ文化連携プロジェクト詳細はこちら→<http://hamanakaizu.jp/>

**はま・なか・あいづ文化連携プロジェクト実行委員会**

**事務局** 〒965-0807 会津若松市城東町1-25(福島県立博物館内)

Tel 0242-28-6067 もしくは 0242-28-6000(福島県立博物館代表)

Fax 0242-28-5986

担当: 小林、高橋、馬場



はま ▲ なか ▲ あいづ  
文化連携プロジェクト

---

---

**はま・なか・あいづ文化連携プロジェクト実行委員会**

**事務局** 〒965-0807 会津若松市城東町 1-25(福島県立博物館内)

Tel 0242-28-6067 もしくは 0242-28-6000(福島県立博物館代表)

Fax 0242-28-5986

担当: 小林、高橋、馬場